

平成14・15年度氷上郡教育委員会指定
指導方法の工夫・改善研究推進校 研究発表会

本時案集

氷上郡市島町立鴨庄小学校

平成15年6月27日(金)

研究会の日程

1. 時 程

10:00 10:30 11:30 11:45 12:45 13:00 14:30 16:00 16:15

受付	公開授業 (60分)	移動	昼食 休憩	アトラクション 鴨庄っ子太鼓	全体会	講演	閉会行事
体育館	各教室		体 育 館				

2. 公開授業 10:30~11:30

学年	教科等	単元名	支援者	場所
1	生活	かぞくと たのしく	荻野いずみ	各教室
2	生活	たのしもう いきものクラブ	平田 恭輔	
3	総合	ひみつ発見!	蘆田 圭	
4	総合	鴨庄川のひみつをさぐろう	高見 逸子	
5	総合	伝えよう!わたしたちの思いと願い	片山 史奈	
6	総合	ぼく、わたしは○○博士	山根 博之	

3. アトラクション(鴨庄っ子太鼓) 12:45~13:00

本校6年生児童全員による和太鼓の演奏

演奏曲目 「鴨庄っ子ばやし」「妙高太鼓」 以上2曲

4. 全体会 13:00~14:30

- (1) 開会行事 挨拶 市島町立鴨庄小学校長 中山 謙逸
- 氷上郡教育委員会教育長 辻 重五郎
- 市 島 町 長 井本 幹博
- (2) 研究発表 本校教諭 藤田 和子
- (3) 指導助言 氷上郡教育委員会指導主事 安田 和仁

5. 講 演 14:30~16:00

演題 『実りある学びを支援する教師と地域』

—— 小さな学校の大きな挑戦 ——

講 師 大阪市立大学大学院文学研究科

助教授 添田 晴雄 先生

研究経過

月 日	研 修 内 容
4月 2日	・本年度の研修について
14日	・基礎・基本の定着について
5月 6日	・事前研修 1年生活科「がっこう すてきがいっぱい」 荻野いずみ 教諭
13日	・事前研修 6年総合「野菜を作ろう 何かいいことできそうだ」 山根 博之 教諭
15日	・事前研修 3年総合「めざせ！遊びマスター！」 蘆田 圭 教諭
16日	・事前研修 2年生活科「たのしもう いきものクラブ」 平田 恭輔 教諭
20日	・事前研修 4年総合「鴨庄川のひみつをさぐろう」 高見 逸子 教諭
21日	・授業研究・事後研修 1年生活科「がっこう すてきがいっぱい」 荻野いずみ 教諭 6年総合「野菜を作ろう 何かいいことできそうだ」 山根 博之 教諭 講師 大阪市立大学大学院文学研究科 助教授 添田 晴雄 先生 水上郡教育委員会 安田 和仁 指導主事
23日	・事前研修 5年総合「伝えよう！わたしたちの思いと願い」 片山 史奈 教諭
27日	・授業研究・事後研修 2年生活科「たのしもう いきものクラブ」 平田 恭輔 教諭 3年総合「めざせ！遊びマスター！」 蘆田 圭 教諭 講師 大阪市立大学大学院文学研究科 助教授 添田 晴雄 先生 水上郡教育委員会 安田 和仁 指導主事
6月 3日	・授業研究・事後研修 4年総合「鴨庄川のひみつをさぐろう」 高見 逸子 教諭 5年総合「伝えよう！わたしたちの思いと願い」 片山 史奈 教諭 講師 大阪市立大学大学院文学研究科 助教授 添田 晴雄 先生 水上郡教育委員会 安田 和仁 指導主事
11日	・事前研修 1年生活科「かぞくとたのしく」 荻野いずみ 教諭 3年総合「ひみつ発見！」 蘆田 圭 教諭 5年総合「伝えよう！わたしたちの思いと願い」 片山 史奈 教諭 講師 氷上郡教育委員会 安田 和仁 指導主事
12日	・事前研修 2年生活科「たのしもう いきものクラブ」 平田 恭輔 教諭 4年総合「鴨庄川のひみつをさぐろう」 高見 逸子 教諭 6年総合「ぼく、わたしは〇〇博士」 山根 博之 教諭 講師 氷上郡教育委員会 安田 和仁 指導主事 水上郡教育委員会指定 指導方法の工夫・改善研究推進校 研究発表会
27日	講師 大阪市立大学大学院文学研究科 助教授 添田 晴雄 先生 水上郡教育委員会 安田 和仁 指導主事

目 次

1 活動案

1年	生活科	かぞくとたのしく	-----	1
2年	生活科	たのしもう いきものクラブ	-----	4
3年	みどりの時間（A学習）	ひみつ発見！	-----	7
4年	みどりの時間（B学習）	鴨庄川のひみつをさぐろう	-----	10
5年	みどりの時間（B学習）	伝えよう！わたしたちの思いと願い	-----	13
6年	みどりの時間（A学習）	ぼく、わたしは〇〇博士	-----	16

2 評価規準表	-----	19
---------	-------	----

3 年間学習計画	-----	23
----------	-------	----

4 各学年の単元と領域の関連表	-----	29
-----------------	-------	----

5 A週・B週学習時間割表	-----	30
---------------	-------	----

6 A週・B週年間配当表	-----	31
--------------	-------	----

7 週時程表	-----	32
--------	-------	----

本時案集の用語について

本校独自の用語についてのみ下記に説明します。研究紀要P 8～9 もあわせてご覧いただければ幸いです。

- (1) みどりの時間・・・総合的な学習の時間
- (2) A学習・・・・・・児童一人一人が課題を見つけ、計画・調査・考察・表現する時間。教師は児童のアドバイザーとして支援する。
B学習・・・・・・団体で活動することを学習の基本とする。教師は、児童につけたい力や育てたい心を活動目的の全面にして指導する
- (3) 学ぶ力①～⑥・・・①問題発見力、②計画力、③行動力、④自己評価力、⑤実践力
- (4) 豊かな人間性
①～⑥・・・・①他人を思いやる心、②互いを認め合い共に生きていく態度③自他の生命や人権を尊重する心、④美しいものや自然に感動する心、⑤ボランティア精神、⑥未来への夢や目標を抱き自らその実現に勤める態度

第1学年 生活科学習活動案

支援者 萩野 いずみ

1. 単元名 かぞくとたのしく

2. 単元の目標

- (1) 自分の家族の一人一人に目を向け、家族のよさやそれぞれが果たしている役割に気づき、自分も家族の一員としての役割を果たそうとすることができる。

【学ぶ力①②③⑤】【豊かな人間性②③⑤⑥】

- (2) 見つけたことやしたことなどを絵カードや身体表現などで自分なりに表現することができる。

【学ぶ力①②③】【豊かな人間性①②③】

3. 単元の構想にあたって

(1) 子どもの育ち

21名の子ども達は、明るく素直な児童が多い。勉強がしたいと学習に対して意欲的である。話をしっかりと聞いて行動できる児童が多い。また、自分の思いを短文ではあるが、「はい、…です。」と意識して発言しようとしている児童が増えてきている。

本校は、自然に恵まれた中山間地域にあり、地域の人は教育に対して熱心で学校教育にも大変協力的である。家庭環境の面から見ると、祖父母と同居と核家族での生活の児童は約同数である。そのことに関わらず、保育園の時から自分の身近な存在である家族の行動に興味や関心を持ち、自分からお手伝いをする児童も少なくはない。

しかし、生活習慣の変化や生活パターンの変化等により家庭生活の中で子どものする仕事が少なくなってきたように見受けられる。また、子ども達との会話から、家族がどのように仕事を分担し協力しあっているのかよく知らない子どももいるようである。

(2) 本単元で大切にしたい学び

「家族」を扱う本単元では、生活の原点である家族や家庭生活のよさに目を向けさせたいと考えた。家族のすてきを発見することで、自分の家族一人一人に目を向け、いっしょに過ごすよさや楽しさに気づかせたい。

本単元の学習後に夏休みに入るように、学習の時期を、設定した。子ども達が、家族の深い愛情を実感し、家族が家庭生活を支え合っていることや自分も家族の一員であることを自覚し、家族の役に立つ仕事や生活の仕方を見つけ継続的に実践をつみかさねていくことができるようにならう。また、活動の場が家庭になる場面も多く、子どもたちの家庭環境やプライバシーへの配慮を十分に行い各家庭への理解と協力を得ながら、進めていきたい。

4. 単元計画（全12時間）

時間	活動の流れ	構 想	評 価
			ねらう姿 具体的な姿
1	◎家族をテーマにした絵本から家族について考える。 ・家族とは ・家族構成の違い ・家族の役割を知る	<p>【家族ってなんだろう】</p>	<p>【学ぶ力①】 【豊かな人間性 ②】 【豊かな人間性 ③】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族の意味がわかる。 ・様々な家族の姿や構成があることに気づき、少人数の家族であっても、寂しがらず元気に生きている姿に目を向ける。
2	◎おうちごっこをする。 ・相談・準備をする。 ・おうちごっこをする。	<p>【おうちごっこしよう】</p>	<p>【学ぶ力②】 【学ぶ力③】 【豊かな人間性 ①】 【学ぶ力③】 【豊かな人間性 ①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おうちごっこ話し合いをする。 ・おうちごっこ準備をする。 ・友達と協力して準備をする。 ・楽しくおうちごっこをする。 ・友達と話し合いながらおうちごっこをする。
5	◎自分の家族のすてきを見つける。 ・見つけ方を知る。	<p>【家族のすてき発見しよう】</p>	<p>【学ぶ力①】 【学ぶ力③】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族のすてきを見つける方法を考える。 ・家族のすてきを見つけるようと観察したりインタビューをしたりする。
6	・クイズを考え準備や練習をする。	<p>【友達に教えよう】</p>	<p>【学ぶ力②】 【学ぶ力③】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族のすてきを楽しく友達に知らせる方法を見つける。 ・家族のすてきを楽しく友達に知らせるためにクイズを考え、準備をする。
7	発表会をする	<p>【家族のすてきの発表会しよう】</p>	<p>【学ぶ力③】 【豊かな人間性 ②】 【学ぶ力③】 【豊かな人間性 ②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「家族のすてきクイズ」をみんなの前で最後までする。 ・友達の家族のすてきに共感する。 ・クイズに答えようとする。 ・友達のがんばりが言える。
10	◎名人になろうと活動する。 ・何名人になるか決める。 (1週間の家庭での活動)	<p>【100名人になろう】</p>	<p>【学ぶ力②】 【学ぶ力③】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の中で家族のために自分ができることを考える。 ・家の中で家族のために自分ができることを実践する。
12	・自分の頑張りを発表する。 ・友達の頑張りを知る。 ・継続してできる仕事を見つける。	<p>【名人ぶりを発表しよう】</p>	<p>【学ぶ力③】 【豊かな人間性 ②】 【豊かな人間性 ⑤】 【学ぶ力⑤】 【豊かな人間性 ⑥】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分ががんばりが言える。 ・友達のがんばりが言える。 ・家族のためになることに喜びを感じる。 <p>継続して仕事をしようとする。</p>

5. 本時の目標 (9 / 12)

- (1) 自分の家族のよいところを絵カードや身体表現などで、自分なりに表現する。
- (2) 友達の発表を聞きながら、家族や家庭生活のよさに気づく

6. 本時の展開

学習活動	教師の支援	評価	具体的な姿
		ねらう姿	
<p>家族のすてきの発表会をしよう</p> <p>ときどきするね みんなクイズがわかるかな</p> <p>お父さんのすてき お母さんのすてき お兄ちゃんのすてき お姉ちゃんのすてき 弟のすてき 妹のすてき おじいちゃんのすてき おばあちゃんのすてき 料理名人 洗濯名人 掃除名人 修理名人 あいさつ名人 おはなし名人 アイロン名人 かたづけ名人 洗い物名人 買い物名人 動物の世話名人 野菜作り名人 等</p> <p>クイズに答えてね すてきが見つかるよ ヒントもあるよ ゆっくり言おう 大きな声で言おう だれのことかわかるかな どんなすてきかな だれのすてきだろう みんな頑張っているね</p>	<ul style="list-style-type: none"> どのようなことが、何のために誰によってされているのかを紹介し合えるように助言する。 大きな声ではっきりと発表することを助言する。 緊張している児童の気持ちをほぐすような言葉かけをする。 みんなの顔を見て発表するよう助言する。 自信のない児童には励ましたり友達や教師と一緒に発表を手助けする。 聞く人は発表する人の方を見て目と耳と心で聞くことを助言する。 一人一人によいところを誉める言葉かけをする。 家族構成同様に、仕事やすてきも家庭によって様々であるが、どれも家族や家庭にとって大切だということがわかるようにさせる。 みんなが楽しく会ができたことを値打ちづける。 	[学ぶ力③]	<ul style="list-style-type: none"> 「家族のすてきクイズ」をみんなの前で最後までする。
<p>家の人の話を聞く</p> <p>ぼくやわたしのことどう思っているの すてきを見せてほしいな</p> <p>すてきがわかつてもらった もっと説明すればよかったです クイズをもっとしたい ほめてもらつて嬉しいな</p> <p>自分もすてきを持ちたいなあ</p>	<ul style="list-style-type: none"> G Tとして保護者等に依頼をしておく。 家人たちの話を聞くことにより、他者評価を受ける経験をさせる。 カードを使いながら、活動を振り返り、感想や次への願いを持つ。 	[豊かな人間性 ②] [豊かな人間性 ③] [豊かな人間性 ⑥]	<ul style="list-style-type: none"> 仕事やすてきも家庭によって様々であることがわかる。 どれも家族や家庭にとって大切だということがわかる。 自分や友達のがんばりが言える。 家族のすてきを見見て自分も家の中で家族のためににかしてみようという気持ちを持つ。
<p>家族のすてきの発表会をふりかえろう</p>			

第2学年 生活科学習活動案

支援者 平田 勝輔

1. 単元名 たのしもう いきものクラブ

2. 単元の目標

- (1) 自然の中で、生き物を観察したりふれあったりする中で、生き物に興味や関心を持ち、生き物を一定期間、大切に育てることができる。
【学ぶ力①③④⑤】【豊かな人間性①②③④】
- (2) 生き物の飼育を通して、生き物も自分たちと同じように生命を持ち成長している事に気づく事ができる。 【豊かな人間性①②③④⑥】
- (3) 生き物広場の催し方を工夫する事ができ、生き物の育て方や自分の発見した事や調べた事を相手を意識して表現することができる。
【学ぶ力①②③④⑤】【豊かな人間性①②③④】

3. 単元の構想にあたって

(1) 子どもの育ち

21名の児童は、活発に学習に取り組んでおり、さまざまな形で自分の思いを伝えようとする場面がみられる。この単元にはいるまでに、鴨庄町（まち）たんけん・やさいそだてといった学習を経験してきた。「たのしもう いきものクラブ1」では、鴨庄地区にはどんな生き物がいるか、どんなようすで住んでいるかなどを調べる計画を立て、野・山・田圃などに行って調べた。

活動のなかでは、協力して生き物を見つけたり友だち同士話し合い飼ったりする事ができたが、中には興味がある活動には集中して取り組むことができるが、友だちの話や、意見などじっくりと聞けない児童もあり、自分の思いをうまく表現していこうとする態度まではできていない。

また、国語科や朗読朝会では、「自分のたからもの紹介」をしたり、「手紙をください」などの教材を友だちや他学年の前などで朗読する学習に取り組んでいるが、まわりの人に自分の思いを伝えることがまだ十分でない。

(2) 本単元で大切にしたい学び

この時期の児童は、生き物に大変興味や関心を持っており、授業の場だけでなくいろいろなところで自分たちが見つけた生き物の話をする。また、その生き物を飼ってみたいといったことも口にする。しかし、興味・関心だけでは生き物の生命を維持することは難しく、飼っている生き物の命が失われる。

このような体験を通してこの学習の中では、生き物についての知識、飼うための条件整備、知り得た知識を表現する力、そして生命を尊重していこうとする心を育てることが重要だと考える。

4. 単元計画（全30時間）

時間	活動の流れ	構 想	評 価
1 2 (14)	①生き物探検の計画を立てる。 ・持ち物、道具、服装などについて考える。 ・みんなが安全に行ける約束事を決める。	<p style="text-align: center;">生き物探検にいこう</p>	ねらう姿 具体的な姿 【学ぶ力①】 【学ぶ力②】 【学ぶ力③】 【豊かな人間性②】 鷹庄地区にはどんな生き物がいるか関心を持とうとする。持ち物・約束事などを考える。友だちと話し合い、探検の計画を立てる。
3 5 (15. 16)	②探検の準備をする。 ・どんな生き物を調べるか考える。 ・調べた生き物をどうするか考える。	<p style="text-align: center;">鷹庄の野や山に行ってみよう</p>	【学ぶ力②】 生き物についての関心を高め調べにいこうとする。 【豊かな人間性③④】 生命を大切に考える心をもとうとする。
6 9 (17~ 20)	③生き物探検にいく。 ・どんな場所にいるのか考える。 ・観察する。 ・採集する。		【学ぶ力①③⑤】 生き物を観察する。 【豊かな人間性④】 自然の中に生きる生き物をすばらしいと考えることができる。
10 本時 13	④生き物を育てる。 ・育てるにはどのような環境がいいか考える。 ・自分たちで調べたり、聞いたりして工夫する。		【学ぶ力①②③⑤】 生き物を飼うための環境を整える工夫をする。 【豊かな人間性②③④⑥】 生命を大切にしようとする気持ちがもてる。
21 24	⑤生き物博士になる。 ・生き物についてくわしく調べる。 ⑥生き物広場を開く準備をする。 ・調べたことをしらせる工夫を考える。		【学ぶ力①④】 生き物について詳しく調べようとする。 【豊かな人間性②⑥】 友だちの研究をよく聞き学びお互いに認め合うことができる。
25 27	⑦生き物広場を開きみんなに生き物のことについてしらせる。 ・自分たちがそれぞれ調べたことを表現する。		【学ぶ力①②③④⑤】 生き物広場で調べたことをまとめて表現することができる。 【豊かな人間性①②③④】 自然や生き物を大切にしていこうとする気持ちが現れる。
28 30	⑧育ててきた生き物をどうするか考える。 ・生命の尊さについて考える。 ・自然の大切さについてもおもいをよせることができる。 ・ものとのところにかえす。		【学ぶ力③④⑤】 生き物のことを考えて、行動できる。 後かたづけをすることができる。 【豊かな人間性④⑥】 自然に感動し、自然を愛する気持ちを育て、未来へ残していくとする。

※ () 時は、いきものクラブ2の活動時間

5. 本時の目標 (27/30)

- (1) 友だちと協力し生き物広場を開き、自分が調べたことを説明することができる。
- (2) 友だちのがんばりを見つけ、自分の発表に生かそうとする。

6. 本時の展開

学習活動	教師の支援	評価	
		ねらう姿	具体的な姿
生き物ひろばを開く準備をする。 (参観者を迎える準備をする。)	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物広場を開く準備の点検を行う。 	[豊かな人間性①]	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物広場を開き、お客様を迎える準備をする
	<ul style="list-style-type: none"> ・2つのグループに分かれお互いに聞きあい、説明しあえるように伝えておく。 ・協力して発表したり、しっかりと聞けるように話をしてておく。 ・それぞれの小集団で説明をおこない、また、聞き手もまんべんなく聞けるように声かけをおこなう。 ・自分のことばで調べたことが伝えられるように言葉かけをする。 ・お互いに高め合えるように意見を述べさせる。 	[学ぶ力①②③⑤] [豊かな人間性①②] [学ぶ力③] [豊かな人間性②] [学ぶ力④]	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物について調べたことを表現することができる。 ・友だちの発表をしっかりと聞くことができる。 ・自分の伝えたいことを最後まで説明する。 ・聞くグループは、友だちの頑張りを見つけながら聞く。 ・質問されたときは今までの学びの中でのわかった範囲で自分のことばで答える。 ・学習をふり返り自分の活動に生かす。
	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き手と、説明する班がうまく交代できるように支援する。 ・途中から活動がずれる児童にはそばに行き関心を高めるように支援する。 	[学ぶ力③]	<ul style="list-style-type: none"> ・集まった人数や説明する位置をを考えて説明する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・参観者によくわかるように自分の伝えたいことが説明できたか振りかえさせる。 ・自分ががんばったことが言えるように支援する。 ・生き物の命も大切にする気持ちを尊重する。 	[豊かな人間性③] [豊かな人間性④]	<ul style="list-style-type: none"> ・自分ががんばれたことが言える。 ・友だちやグループのがんばりがわかる。 ・友だちから聞いた事や自分の反省や感想を次に生かそうとする。 ・生き物の気持ちになり考えることができる。

第3学年 みどりの時間（A学習）活動案

支援者 薩田 圭

1. 活動名 ひみつ発見！

2. 実施にあたっての担任の思い

女子8名はおとなしく落ち着いた雰囲気で、物事に真面目にこつこつと取り組める児童が多い。また、男子8名はにぎやかで活発、いろいろな活動や、自分の思いを表現することにも大変積極的な児童が多い。計16名の子ども達は、全体的にも大変明るく、また素直である。しかしその素直さゆえに、ストレートな発言で友達を傷つけてしまう場面がある。また自己主張が強く、友達の活躍よりも自分の活躍を優先させる場面や、みんなが楽しく遊ぶことよりも勝ち負けにこだわるという場面もある。当然ながらそれらが原因となってどこにでもあるような小さなさかいは起こるが、基本的には男女とも仲がよいクラスである。

国語の「紹介しよう自分のこと」の発表やB学習「めざせ！遊びマスター」の司会では、たくさんの質問に自分の言葉で答えることを経験した。また聞く側は質問をすることをめあてに人の話を聞くことができた。学習面においては、そんな姿から、発表する力（自分の言葉で言う力）はあると感じる。「伝えたい」という思いも強い。また教師の指示を待たずとも、ある程度自分達の力で判断し行動に移せる児童が多い。その反面、まだまだ人の話を聞く力には弱さがある。また資料等（文章記述）を読み解く力にも弱さを感じる。

理科の学習として、教室でアオムシを飼った。それがサナギになろうという時のこと、「アオムシの中からなんか出て来とる！」と大騒ぎ。寄生虫である。図書室で調べたところ、「アオムシコマユバチ（青虫小繭蜂）」の幼虫だとわかり、その寄生の説明に目を輝かせて聞き入っていた。そして直後の観察カードにこんなことを書いた子がいた。「アオムシもハチも一生懸命生きているのだからどっちも助けたいけど…」と。ジレンマを感じながらもどうしようもない気持ちが素直な言葉になっていた。

ほんの小さな幼虫の姿から自然の摂理の神秘を学ぶ、そんな子ども達を見て、日常の何気ない事象から「なんでだろう？」と感じる未知・不思議との出会いは、素敵なものに違いないと思い、この学習を始めることになった。そして、魅力的な課題を見つけられるかどうか、またどれだけ魅力的な課題に出会えるかに、この学習は重きを置きたい。

ただ、このA学習の課題を子どもが見つける際、「なんでだろう」という疑問だけでは、調べ学習のみになり、体験的活動が無くなるのでは…と思い、「やってみたいこと」からも発想を広げ、二つの方向から進めていくことにした。子どもらしい素直な疑問などから、ユニークな発想がたくさん出て来ている。そんな課題に、研究としての広がりと深みを持たせ、いかに自身の五感を使う体験的活動の中で学ばせるか、そこに教師の支援のあり方が問われるA学習であると思う。

何より、3年生には初めての「総合的な学習の時間」、そしてA学習である。自分の身の回りの不思議にドキドキワクワクし、それをどうにかこうにか自分の力で解決することに喜びを感じる、そんな学習になっていくことを期待している。

3. 活動計画（全45時間）

時間	活動の流れ	構 想	評 値	
			ねらう姿	具体的な姿
1	◎A学習（一人学習、個別学習）について知る	<p>A学習って何だろう？</p>	[学ぶ力①③]	<ul style="list-style-type: none"> A学習について知ろうとする。 やつてみたいことや知りたいことを発表する。
2				
3	◎やつてみたいこと、知りたいことをたくさん書いてみよう ・やつてみたいことを整理して書く。 ・なんでだろう？と思うことをカードに書き貯めていく。	<p>テーマを探そう</p>	[学ぶ力①③] [学ぶ力④]	<ul style="list-style-type: none"> やつてみたいこと、「なんでだろう？」と思うことを意欲的にカードに書き出す。 前に書いたカードの内容と見比べながら考える。
7				
8	◎テーマを決める ・自分の力で活動が続けられそうなテーマを選ぶ。 ◎計画を立てる ・活動する方法や中間発表までの計画を考える。 ・ウェビング	<p>テーマを決めよう</p>	[学ぶ力①②④] [豊かな人間性②] [学ぶ力①②]	<ul style="list-style-type: none"> 自分でテーマを決めようとする。 友達や教師に相談を持ちかける。 計画を立てる。自分に合った活動の方法を考える。
11				
12	◎自分のテーマに取り組む ・本で調べる。 ・人に聞く（インタビュー、アンケート）。 ・自分でやつてみる。	<p>活動しよう</p>	[学ぶ力①③④]	<ul style="list-style-type: none"> 色々な方法で積極的に活動する。 一日一日の活動をふりかえる。
25				
26	◎中間発表会 ・自分がしている活動を、友達に伝える。	<p>中間発表をしよう</p>	[学ぶ力②] [豊かな人間性①②]	<ul style="list-style-type: none"> みんなにわかりやすく知らせる方法を考える。
28	・友達がしている活動を聞き、質問等で意見交流をする。			<ul style="list-style-type: none"> 友達の発表をよく聞き、すすんで意見を言う。
30	◎計画を立てる ・夏休みにできることも考える。		[学ぶ力①②④]	<ul style="list-style-type: none"> 新たな課題を盛り込んで計画を立てる。
31	◎再びテーマに取り組む ・本で調べる。 ・人に聞く。 ・自分でやつてみる。 ◎発表の準備をする ・発表方法を考える。 ・まとめる。	<p>活動再開！</p>	[学ぶ力③④] [豊かな人間性①②]	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に活動する。 まとめる。発表の練習をする。 みんなにわかりやすく知らせる方法を考える。
40				
41	◎発表をする ・自分の活動内容を発表する。	<p>活動のまとめをしよう</p>	[学ぶ力③⑥] [豊かな人間性①②] [学ぶ力④]	<ul style="list-style-type: none"> 自信を持って発表する。 友達の発表をしっかり聞く。 学習をふりかえり、今後にどう生かすかを考える。
45	◎ふりかえり ・活動をふりかえり、今後の自分の生活に生かしていく。			

4. 本時の目標 (28/45)

- (1) 自分達で活動してきたことを、聞き手にわかるように発表し、お互いに交流する。
- (2) 聞き手は質問等を積極的にし、発表者は自分の言葉で答えることで活発な意見交換をする。その中で新しい課題にも目を向ける。

5. 本時の展開

学習活動	教師の支援	評価	
		ねらう姿	具体的な姿
<p>中間発表をしよう！</p> <p>今日は誰の発表かな どんなことをしてるのであるかな 誰かがヒントをくれるかも みんなで歌って始めよう 星と夜があるのであるのはなんでだろう♪ 宿題があるのであるのはなんでだろう♪ 自分で服を作るのやってみよう♪</p> <p>調べている途中のことを発表しよう アリが一列で歩くのはなんでだろう 鏡に自分が映るのはなんでだろう♪ 料理しよう♪</p>	<ul style="list-style-type: none"> 発表内容がみんなにわかりやすくなるよう、事前にまとめさせ、また、発表グループで練習をさせる。 	<p>[学ぶ力②]</p> <p>・発表の準備ができる。</p>	
<p>分かれて発表をしよう・聞こう</p> <p>意見を出し合おう</p> <p>色々な人に宿題のことでインタビューしました。昔は… へえ、よく調べたね 昔の宿題、やってみた? 鏡はガラスの裏に何か塗ってあることはわかったけど… どうやって作るのか分かればいいね 自分で作れないのかな?</p> <p>砂糖を置いてアリの行列を観察したよ アリの巣のことをもっと知りたいな 僕知ってるよ こんな料理をしようと思っています 質問! 材料はどうするの? 家から持ってきてようかな…</p>	<ul style="list-style-type: none"> 発表者には、それぞれ替え歌でテーマを紹介させ、楽しい雰囲気を作る。 一度に全員の発表はできないため、一時間に4人程度ずつ発表させる。 	<p>[豊かな人間性①②] [学ぶ力③⑤]</p> <p>・みんなで楽しく学習しようとする。 ・自分のテーマを伝えようとする。</p>	
<p>今日の学習をふりかえろう</p> <p>もっと調べることが見つかった 質問や意見が言えたかな あんな調べ方もやってみよう アドバイスのような言い方ができたかな</p>	<ul style="list-style-type: none"> 発表は、教室内で場所を設定し、ポスターーション形式で行う。時間を区切り、聞き手が移動する。 発表を聞いたら、質問やアドバイスなどを色カードに記入し、意見を出し合う。またカードを発表者にわたす。 質問、アドバイス等は「発表した子のためにも、聞く子のためにもなる」と値打ち付けをしていく。またお互いに意見が言いやすい雰囲気作りに普段から努める。 	<p>[学ぶ力⑤] [豊かな人間性①②] [学ぶ力①③] [豊かな人間性①②] [学ぶ力③⑤]</p> <p>・体験談を交えながら聞き手にわかりやすいように発表する。友達の発表をよく聞く。 ・発表に対し積極的に意見を言う。</p>	<p>・意見、質問等に自分の言葉で答える。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> あらかじめ、発表の時と聞く時のめあてを持たせておき、照らし合わせて振りかえらせる。 新しく見つかった課題はメモし、次の活動につなげるよう促す。 	<p>[学ぶ力④]</p> <p>[学ぶ力①②]</p>	<p>・活動を振りかえる。 ・次の活動につなげようとする。</p>

第4学年 みどりの時間（B学習）活動案

支援者 高見 逸子

1. 単元名 鴨庄川のひみつをさぐろう

2. 単元の目標

- (1) 鴨庄川を中心とする身近な水環境について、探検したり調査したりする活動を通して、水と自然との調和的な関係や水と自分たちのくらしとのかかわりについて知ることができる。
【学ぶ力①②③】 【豊かな人間性①③④】
- (2) 友だちと協力しながら、必要な情報をいろいろな方法で収集し、分かりやすくまとめ伝えることができる。
【学ぶ力①②③④】 【豊かな人間性①②】
- (3) 地域の水環境に关心を持ち、水や自然を大切に守っていくために自分たちにできることを考える。
【学ぶ力①③⑤】 【豊かな人間性③⑤⑥】

3. 単元の構想にあたって

(1) 子どもの育ち

本学級の児童15名は、たいへん明るく活発で伸び伸びとしている。休み時間になると友だちを誘って元気に運動場にかけ出していく。週3回のみな遊びも少々のトラブルはあるものの、みんなで解決しながらまとまって楽しく遊んでいる。また、基本的な生活習慣もよく身についており、教師が細かく指示しなくとも行動できる児童が多い。たまに元気のない子や泣いている子がいれば励ましたり声をかけたりするなど、友だちを気づかうやさしい面も育ってきている。しかし、中には自分の感情のおも向くままに発言し友だちの心を傷つけたり、些細なことが原因で口喧嘩になって泣いたりする児童も見受けられる。また、掃除や作業面等、嫌なことやしんどいことになると要領よく怠ける児童もいる。

学習面においては、全体の場で発言しにくい児童が2、3人いるが、ほとんどの児童が進んで発表したり課題に対して一生懸命取り組んだりする姿勢が見られる。特に、みどりの時間は子どもたちが楽しみにしている時間の一つでもあり、未知への驚きや発見に心を動かして意欲的に取り組む様子が見受けられる。

(2) 本単元で大切にしたい学び

子どもたちは川遊びが大好きである。近くの川に入り水につかって心地よさを感じたり、魚やカニを探ったり、石で水切りをして遊んだりした経験を誰もが持っている。川は子どもたちにとって、楽しい遊び場の一つである。しかし、川の本当の姿や働き、川が自分たちの生活とどう関わっているかというところまでは理解していない。

本単元では、鴨庄川を素材として、川とふれあい人とふれあう中で、子どもたちが川に対する自分の思いを高め、自分の関わり方をみつめていく学習にしていきたい。

また、社会科学習とも関連させ、くらしに必要な水をいつまでも使えるようにするためにには川の浄化が大切であることにも気づかせたい。さらに、川を汚さないために自分たちにできることを考えさせ、地域の自然を守ろうとする気持ちも育てていきたい。

4. 単元計画 (全 65 時間)

時間	活動の流れ	構想	評価	
			ねらう姿	具体的な姿
1	◎川遊びをした経験について話し合う。 ・どこの川でどんな遊びをしたか発表する。	川で遊んだことについて話し合おう 魚やカニをとったよ 水切りをして遊んだよ 遠足の時も遊んだね	[学ぶ力③] [豊かな人間性①]	・体験したことを進んで発表する。 ・友だちの話をしっかりと聞くとする。
2	◎川探検に行く計画を立てる。 ・準備物や川探検に行ってしたいことをワークシートにまとめる。	川探検に行く計画を立てよう 準備物は? 泳ぎたいもぐりたい 生きものをいっぱい見つけたい きれいな石もさがしたい	[学ぶ力②]	・川に行って何がしたいかをはっきりさせる。
3	◎川に行って遊ぶ。 ・前時に決めた活動をする。 (活動場所) 川の中 近くの土手 河原	川探検に行こう 魚がたくさんいるね このたまごはなんだろう 石がぬるぬるしているね 水が少しきたないね 浅い所や深い所があるね ごみも落ちているね 泳いで楽しかった 魚やカニをとったよ	[学ぶ力①③] [豊かな人間性③④]	・五感を使っていろいろなものを発見しようとする。 ・友だちと関わりながら楽しく探検する。 ・生き物や自然に親しもうとする。
5	・したことやみつけたものなどをワークシートに書く。			
6	◎川探検に行った時のことについて発表し、お互いに交流し合う。 ・遊んだこと ・みつけたもの ・とったもの ・さわったもの ・聞いた音 ・臭いをかいだもの ・不思議に思ったこと ・調べたいこと	川探検でしたことを探検しよう 水の中気持ちはよかったです 滝の音を聞いたよ 魚の名前が知りたい 石の下に何かひついていたよ 大きな魚やザリガニを見つけた ごみも落ちていたよ どこへ流れるの	[学ぶ力③] [豊かな人間性①③④] [学ぶ力①]	・川探検の体験を積極的に発表する。 ・友だちの発表にも進んで耳を傾けようとする。 ・進んで課題をみつけようとする。
7	◎課題を決めてグループごとに調べる。 ・図書の本で調べる。 ・インターネットで調べる。 ・市島町のホームページで調べる。 ・家の人に聞く。 ・ゲストティーチャーを招いて話を聞く。 ・町の人に話を聞く。 ・町の上下水道課のおじさんには話を聞く。 ・何度も川に行って見る。 ・川沿いを歩いてみる。	グループにわかれて調べよう ワクワク生き物たんけんたい 魚の種類、すみか、えさは? 昆虫、植物、鳥の種類は? 川めいろたんけんたい どこからどこまで流れるの? 水道水はどこからきてるの? 使った水の行方は? タイムスリップたんけんたい 昔の川の様子は?	[学ぶ力②③] [豊かな人間性①②]	・グループごとに計画を立てて調べようとする。 ・調べる方法を考え、意欲的に調べる。 ・グループの子と協力して調べる。
30	◎調べたことを分かりやすくまとめる。 ・資料づくりをする。	調べたことを分かりやすくまとめよう 大きくはっきり 写真も使おう 絵や地図もかこう	[豊かな人間性①]	・伝える相手を意識してまとめようとする。
31				
39	◎地域の人や家の人に鴨庄川のひみつを伝える。 ・何をどのように伝えるか相談する。 ・発表の練習をする。	鴨庄川のひみつを伝えよう 何をどんな方法で伝えようかな しっかり伝わるように練習しよう	[学ぶ力③⑤]	・調べたことを相手に分かるように伝える。
46	・調べたことをグループごとに発表し、川の水の汚れについて話し合う。	しっかり伝えよう 木のよこれ方は?	[豊かな人間性①]	・役割分担をはっきりさせ発表する。
47	◎水や自然を守るために自分たちにできることを考える。 ・家や地域の人によびかける。	鴨庄川を守るために自分たちにできることを考えよう 新聞で ポスターで	[学ぶ力⑤] [豊かな人間性⑥]	・自分たちにできることを考える。 ・できることを実行に移そうとする。
58	◎今までの学習を振り返り活動のまとめをする。	学習を振り返り活動のまとめをしよう	[学ぶ力④] [豊かな人間性②]	・今までの学習をしっかり振り返る。
65				

5. 本時の目標 (46/65)

- (1) 川の水の汚れに着目し、川と自分たちのくらしがどのようにかかわっているかを考えることができる。
- (2) 調べたことをグループの子と協力して、分かりやすく伝えることができる。

6. 本時の展開

学習活動	教師の支援	評価	
		ねらう姿	具体的な姿
<p>鶴庄川のひみつを伝えよう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>ひみつをいっぱい みつけたよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>グループごとに 発表しよう</p> </div> </div> <p>○ワクワク生き物たんけんたい</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>黄色いたまごを 見つけたよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>カワニナや 水カマキリ のよう虫も 見つけたよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>この種類の魚が たくさんいたよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>アシなどの 草もいっぱい 生えて いたよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>石にヒラタドロ ムシがひつつい ていたよ</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手を意識して分かりやすく発表するよう声かけをする。 他のグループの子たちには、自分の体験と結びつけて聞くように指示する。 どこでどんな生き物を発見したかを地図上で確かめながら発表させる。 実物や写真なども提示させる。 	<p>[豊かな人間性①]</p> <p>[学ぶ力③]</p> <p>[学ぶ力③]</p> <p>[学ぶ力③]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手を意識して発表する。 自分の体験と結びつけて聞く。 川探検を思い出しながらしっかり発表する。 実物や写真などを提示し、分かりやすく発表する。
<p>○川めいろたんけんたい</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>山から川へ そして海へ 流れているよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>川上の水は きれいだっ たよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>田にも使わ れているよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>川下は少し きたなかっ たよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>学校で使っ ている水も山の 水だよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>使った水は 川へ流れ ているよ</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 水循環について絵を提示させ発表させる。 3ヵ所ぐらいの水を採取させておき、比較させる。 	<p>[学ぶ力③]</p> <p>[学ぶ力①]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 絵をもとに聞き手に分かりやすく発表する。 比較によって水の汚れが分かる。
<p>○タイムスリップたんけんたい</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>昔はこんな 魚がいたん だって</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>洗たくを したり野菜 も洗ってい たそうだよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>きれいな水で 泳いでいた そうだよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>下水は川に 流さずに 畑にまいた そうだ</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> おじいさんやおばあさん、ゲストティーチャーのおじいさんから聞いた話をもとに今と比べながら発表させる。 川によせるおじさんの思いも伝えさせる。 	<p>[学ぶ力①]</p> <p>[豊かな人間性①]</p>	<ul style="list-style-type: none"> おじさんの話を思い出しながら、今の様子と比べて発表したり聞いたりする。 思い出のある川を大事に思っているおじさんの気持ちを理解しようとする。
<p>川の水のよごれについて話し合おう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>水中に住んでいる 生き物でわかるよ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>川上と川下 では、ずいぶん ちがうね</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>昔はきれいな水 だったんだね</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>今は少しよご れているね</p> </div> </div> <p>川の水のよごれと自分たちの くらしとは、何か関係がありそうだね</p>	<ul style="list-style-type: none"> 調べた中から川の水の汚れに着目させる。 4年生なりに汚れの原因を考えさせ、自分たちの生活とどのように関わっているか考えさせる。 本時の活動を振り返る。 	<p>[学ぶ力①]</p> <p>[学ぶ力①]</p> <p>[学ぶ力④]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 川の水の汚れに目を向けるとする。 今までの生活を振り返り川との関わりを考える。 1時間の活動を振り返る。
<p>今日の学習を振り返ろう</p>			

第5学年 みどりの時間（B学習）活動案

支援者 片山 史奈

1. 単元名 伝えよう！わたしたちの思いと願い

2. 単元の目標

- (1) 実際に鴨庄地区の産業等を体験したり、探究活動をしたりすることにより、鴨庄地区のよさやそれらを支える人々の思いにふれ、自分の思いなども合わせて多くの人に伝える。

【学ぶ力①②③④⑤】

【豊かな人間性①②③④】

- (2) 実体験を通して、自ら進んで行動する力、自分の思いをはっきりと表現する力、積極的に人と関わっていく力を身につける。

【学ぶ力③⑤】

【豊かな人間性①②③】

- (3) 鴨庄地区の特徴を知ることにより、ふるさと鴨庄をよりいつそう愛するとともに、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとの発展に自分なりに力を尽くそうとする態度を育てる。

【学ぶ力③④⑤】

【豊かな人間性⑤⑥】

3. 単元の構想にあたって

(1) 子どもの育ち

本学級は、男子6名女子11名の児童からなる。とても優しく、穏やかな性格の児童が多く、困っている友だちを見ると自然に手をさしのべることができる。また、男女の仲もよい。指示されたことはきちんとでき、学習にも真面目にこつこつと取り組んでいる。しかし、その反面おとなしく、消極的であると感じられる場面も多々ある。自分の考えを述べるということが苦手で、発言が少なかったり、学級役員を決める際に立候補が全くなかったりということがあった。自分の考えを文章にまとめたりすることはできるので、自分の思いは持っているのだが、まわりを気にしすぎたり、自分一人だけ発表するのは恥ずかしいという思いが先に立って、萎縮してしまう児童が多い。他の友だちの様子をうかがってしまい、自発的に行動できないようだ。また、明確な課題を与えられると一生懸命に取り組むが、自ら課題を設定して追求していくことは苦手な児童が多い。例えば、国語の『伝えよう、わたしの意見』という単元で、自分の一番伝えたいことをテーマにするよう指示すると、何人かは、自分で課題を決められず、友だちの真似をしたため、行き詰まってしまい、課題の見直しをせざるを得なくなったり。また、その課題からアンケートや聞き取り調査をして、発表原稿を作っていくのであるが、ここでもまた、何をすればいいのか分からず、右往左往てしまっている。一人で計画を立てたり、行動したりするのが難しく、はっきりした指示があるまで動けない児童が多いクラスである。

(2) 本単元で大切にしたい学び

子どもたちは、3年生では産業グループ、農業グループ等に分かれた地域調べ、4年生では近くの森に出かけて活動するといった学習を経験している。その際地域の様子に興味を示し、とても積極的に取り組んだ。そこで、子どもに行動力や表現力や探究心をつける手段として、今回も地域学習を取り入れ、さらに深く追求しようと思った。引っ込み思案で、積極的に人と関われない、自分の思いが言えないという実態があるので、楽しみながら体験活動をする中で、自分一人でも人と関わっていく力や、自分の思いを堂々と伝える力を身に付けさせたい。そして、自ら課題解決に向けて探求していくといった、自らの学習を深めていく喜びを味わわせたい。また、体験活動をする中で、鴨庄地区の良さを再発見し、ふるさとを愛する心、さらには鴨庄をよりよくしていきたいという心も培いたい。

4. 単元計画（全38時間）

時間	活動の流れ	構 想	評 価
			ねらう姿 具体的な姿
1	①B学習のテーマを知る。 ・どんなことをしていくのか。 ・どんな力をつけていいのか。	トライやるウィーク・鶴庄バージョンをしよう トライやるウィークってどんなことをするの? 中学生の感想は?	[学ぶ力①②] ・これから学習について理解し、意欲を持つ。
2	①何のために行くのか目的を考え、行き先を決める。 ・印刷業 ・有機農業 ・保育園 ・養鶏場・・・等 ②計画を立てる。 ・やってみたいこと ・調べたいこと ・この体験を通してつける力	何のために行くのか? 計画を立てよう 作っている人の苦労や喜びを知りたい がんばってやりぬく力をつける 堂々と話せるようになりたい	[学ぶ力①②] [豊かな人間性①②] ・興味本位ではなく、明確な目的を持って行き先を決める。 ・自分がつける力、調べたいことは何なのかをしつかり考えて計画を立てる。
3			
4	③トライやるウィークの目的を話し合う。 ・この体験を通してどんな力をつけるのか。 ・何を学びたいのか。 ・友だちの意見を参考にする。 ・アドバイスする。	意見交流会をしよう こんな活動してみたいな 弱点を克服したい!	[学ぶ力②] [豊かな人間性①②③] ・自分の考えをはつきりと発表する。 ・友だちの意見を黙って聞くだけではなく、共感したりアドバイスしたりする。
5			
6	④計画の練り直しをする。	自分の計画を見直そう アドバイスを思い出そう こんな項目も入れてみよう	[学ぶ力①②] [豊かな人間性①②] ・友だちのアドバイスを参考にして、もう一度自分の計画を練り直す。
7	⑤受け入れ先にお願いしに行く。	自分でお願いしてみよう 自分の力でしっかり言おう 他人に頼らずに・	[学ぶ力③⑤] [豊かな人間性①②] ・教師や友だちに頼らずに自分の力で言う。 ・やりたいことや学びたいことをしつかりと伝えれる。
8	⑥実際に体験活動をする。 ・今日のめあてを決める ・体験活動 ・話を聞く ・反省	トライやるウィークに行こう 大変な仕事なんだね だんだんうまくなってきたよ こんなことはじめて知った	[学ぶ力①②③④] [豊かな人間性①②③④] ・意欲的に活動する。 ・自分の知りたいことを積極的に聞く。 ・一日の活動を振り返り、自分なりの評価をする。 ・昨日の反省をふまえ、次のめあてを決める。 ・感謝の気持ちをこめて受け入れ先の方と接する。
22			
23	⑦報告会に向けて活動する。 ・ビデオにまとめる ・写真に撮る ・インターネットに行く ・実物を作る ・紙面にまとめる ・ ・	報告会の準備をしよう ビデオでドキュメンタリー風に もっと知りたいからインタビュー 覚えた技を生かして作ろう このことにポイントをしほろう	[学ぶ力③④] [豊かな人間性①②] ・体験したことを生かして意欲的にまとめる。 ・紙面にまとめるだけではなく、自分らしい発表となるよう工夫する。
30			
31	⑧報告会を開き、まとめたことを発表する。 ・鶴庄地区の産業等のよさ ・産業等を支えておられる方の思い ・自分の成長、身についた力 ・自分の願い	伝えよう！わたしたちの思いと願い こんなにたくさんのことを知ったよ この産業のよさを伝えたい! 名人のこだわりはこれだ! 弱点を克服できた!	[学ぶ力③④] [豊かな人間性①②③] ・自分の思いを堂々と伝える。 ・鶴庄の産業等について分かったことや、体験を通して自分が成長したことなどを伝える。 ・友だちの工夫を認める。 ・友だちの発表に対する自分の意見を持つ。
32			
33	⑨体験したことを生かして、自分たちにできることを考える。 ・PRポスター・チラシ ・出店 ...	わたしたちにできることは? この産業のよさを分かってほしい！ ポスターだ この技を生かして出店を出したい	[学ぶ力③⑥] [豊かな人間性①②⑤] ・これまでの経験を生かして次の活動をする。 ・自分なりにできることを考える。
37			
38	⑩これまでの活動を振り返る。 ・自分のめあては達成できたのか。 ・自ら進んで活動できたか。 ・自分にどんな力がついたのか。	活動のまとめをしよう 自分から進んで活動できたかな 自分の思いがはつきり言えるようになったよ	[学ぶ力⑤] [豊かな人間性⑥] ・学習を振り返り、今後の生活にどう生かすのか考える。

5. 本時の目標（32／38）

- (1)自分が体験したことや調べたこと、自分の思いなどを、工夫して伝えることができる。
- (2)友だちの頑張りや工夫を認め、評価することができる。

6. 本時の展開

学習活動	教師の支援	評価	
		ねらう姿	具体的な姿
伝えよう!わたしたちの思いと願い	<ul style="list-style-type: none"> 大きな声で堂々と発表できるよう、声かけする。 紙面にまとめて読むのではなく、写真やビデオ、実物などを用いて、自分らしい発表ができるよう支援する。 一番言いたいことをフラッシュカードに書いて提示し、自分の言葉で発表するよう呼びかける。 単なる体験発表で終わるのではなく、この体験を通して自分についた力や、自分の考えなどについても発表するよう、声かけする。 	[学ぶ力③] [豊かな人間性①]	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手に分かりやすいよう、堂々と発表する。 原稿などに頼らず、自分の言葉で発表し、質問等にも臨機応変に対処する。 クイズ、実演、ビデオ、実物など、工夫をこらして発表する。 自分の心に最も残ったこと、感動したことなどに焦点をあてて話す。 体験を発表するだけでなく、受け入れ先の方の思いにふれたり、自分の考えも発表したりする。
友だちの発表を評価しよう	<ul style="list-style-type: none"> 工夫している所など、友だちのよいところを認めるよう、声かけする。 声の大きさ等、表面的な評価にとどまらず、内容について評価したり、友だちの成長を認めたり、アドバイスもしたりするよう支援する。 受け入れ先の方に、仕事ぶりや、今日の発表について評価していただき、子どもの自信につながるようにする。 	[学ぶ力③] [豊かな人間性①②]	<ul style="list-style-type: none"> 発表に対する感想やアドバイスをカードに書き、伝言ボードに張りつけて交流する。
今日の学習を振り返ろう	<ul style="list-style-type: none"> 今日の活動についての感想や反省を振り返りカードに記入させる。 	[学ぶ力③]	<ul style="list-style-type: none"> 友だちからの評価もふまえて、自分の活動を振り返る。

第6学年 みどりの時間（A学習）活動案

支援者 山根 博之

1. 活動名 ぼく、わたしは〇〇博士

2. 実施にあたっての担任の思い

本学級は、男子が15人女子が9人と、男女の人数差の大きい学級である。

24人の子どもたちは、教師の指示は素直に聞き、言われたことはきちんとできる子が多い。その反面、自主的・自発的に行動できる子は一部に限られている。

経験不足や体験不足からくると思われる自信のなさが表面化し消極的になっている子も多く見受けられる。そのため、自分独りではなかなか行動を起こすことができず、学級の友達に頼ってしまう傾向が強くあり、小さな集団を作りその中で収まっているという実態がある。

男女を交えた行動や活動は、人数差の大きさや上記の児童の様子から、別々の行動をとる傾向が強く、仲良く遊んだり雑談をしたりして過ごすことは少ない。そのため、4月当初より生活班を男女混合にし、学習中は班単位で活動する場を多く設けるようにしている。

学習面においては、計算学習や漢字の書き取り練習のような課題、つまり、ここまでやれば終わりという具体的なゴールが見えている学習については、真面目に取り組む。しかし、社会科での調べ学習のように、調べたい資料や調べる方法を自分で考え、集まつた複数の資料を使ってまとめるなど“自ら計画し課題解決していく学習”は不得意である。そこで、2ヶ月間このような学習を意識して取り入れていくことによって徐々にやろうという意欲が出てきたが、まだまだ十分ではなく、一部の児童にとどまっている。

ところで、本校のみどりの時間のA学習は、他の教科とも関連させながら、本学級の児童に自ら進んで取り組む力をつけさせるのにピッタリの学習であると考える。自分の興味や関心を持っている分野、日頃から調べてみたいと感じている事柄に対して、地道にコツコツと取り組ませていくのである。課題が、自分にとって長期に渡り耐えうるものかどうか、イメージをどこまで広げられるか、イメージマップに表し課題を決めた。課題がなかなか見つけだせない児童には、日頃、その児童が興味・関心を持っていそうなことを対話する中で引き出してみたり、こちらが事前に考えた項目だけを「こんな項目もあるよ」という程度に提示したりした。

前年度は、呼び方は違うものの同じようなやり方で取り組んできている。本年度は、課題には「体験活動」あるいは「実験」や「観察」を通して取り組むよう児童に条件付けた。このことは、この学習を進める上で、とても大事にしたい事柄である。他人の調べたこと（参考にした資料）を自分なりにまとめただけでは、身に付かないと考えたからである。

この学習を進めていく中で、体験活動や実験・観察に夢中になり時間を忘れたり、あるいは、行き詰まって自分が考えたように進まなかったりすることもあるであろう。しかし、こういった経験をすること自体が本学級の児童にはとても大切なことであると考え、この学習をスタートした。

3. 活動計画 (全40時間)

順	活動の流れ	構 想	評 価	
			ねらう姿	具体的な姿
1	◎A学習についてのテーマを知る。 ・どんな学習か確認する。 ・学習内容によっては、体験や実験・観察など自分が確かめたことも重要な学習であることを知る。	A学習について確認しよう 	[学ぶ力①②]	・A学習について、テーマを知ろうとする。
2	◎自分の課題を考え、取り組む項目を書き出し、計画を立てる。 ・図書等で調べる項目。 ・体験する項目。 ・実験する項目。 ・観察する項目。 ・人に尋ねる項目。	自分の課題を決めよう 	[学ぶ力②③] [豊かな人間性②]	・自分で取り組む課題を決める。 ・詳しく調べるための項目を書き出す。 ・計画を立てる。
4				
5	◎課題に取り組む(1)。 ・課題が載っている図書を調べる。 ・インターネットで検索して調べよう。 ・どんな体験をしたらいいかな。 ・どんな実験や観察をしたらいいかな。 ・よく知っている人に聞こう。 ・どんなまとめ方をしようかな。	活動しよう(1) 	[学ぶ力②③④⑤] [豊かな人間性①②③]	・自分の決めた方法で課題解決に向かって取り組む。 ・調べてわかったこと、体験してまとめたこと、実験や観察した結果、人に聞いた話などを、ノートに記録する。 ・交流会に向けてまとめること。
26				
27	◎中間交流会をする。 ・学級のみんなは、どんな方法でどんなことを調べているのか、発表を聞く。 ・発表者は、発表方法を工夫する。 ・お互いに評価し合う。	中間交流会をしよう 	[学ぶ力③④⑤] [豊かな人間性②④]	・自分の方法で、自分の言葉でみんなに知らせる。 ・友達の発表の良いところをメモする。 ・お互いに評価する。
30				
31	◎課題に取り組む(2)。 ・○○さんの調べ方を取り入れよう。 ・知っている人をもっと捜して話を聞こう。 ・違う図書を検索して調べよう。 ・実験や観察を続けよう。 ・体験の続きをしよう。 ・もっと詳しくまとめよう。	活動しよう(2) 	[学ぶ力②③④⑤] [豊かな人間性①②③⑤]	・自分の決めた方法で課題解決に向かってさらに取り組む。 ・調べてわかったこと、体験してまとめたこと、実験や観察した結果、人に聞いた話などを、付け加える。 ・中間交流からの他者の評価を取り入れる。
37				
38	◎まとめをする。 ・自分なりの形でまとめる。 ・学習を振り返り、自分の生活にどう生かすか考える。	審査発表会をしよう 	[学ぶ力③④⑤] [豊かな人間性②③④⑥]	・自分でやってきた事柄や他者の評価を取り入れ自分の研究をまとめる。 ・自分の学習を振り返り、自分の生活にどう生かすか考えることができる。
40				

4. 本時の目標（30／40）

- (1) 自分の博士ぶりを、体験（実験や観察）や実演を交え、聞く人の立場になって発表する。
- (2) 聞く人は、聞く2点の視点のことを考えながら聞き、自分の意見や感想が発表者に伝えられる。

5. 本時の展開

学習活動	教師の支援	評価	
		ねらう姿	具体的な姿
中間交流会をしよう			
Dグループの発表を聞こう	<ul style="list-style-type: none"> ・発表者は、誰に何を伝えたいのかをはっきりさせて、自分の発表方法で発表するよう支援する。 ・聞き手は、発表を聞きながら、メモ（2つの視点）をとっているか、巡回する。発表を聞き終わると、自分のメモをタックシールに書き込み、発表提示資料に貼るよう指示する。 ・6つの発表者の中から、班で相談し順番を決めて、発表を聞くよう指示する。 	<p>[学ぶ力③]</p> <p>[学ぶ力⑤]</p> <p>[豊かな人間性②]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発表者は、誰に何を伝えたいのかはっきりさせて、発表する。 ・聞き手は、2つの視点を考え、メモをとる。 ・班で相談し、順を決めて、回る。
聞く2点の視点 ①自分に取り入れたい所(水色) ②アドバイス(黄色) を考えて、発表者に意見や感想を言おう。	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き手は、メモを見ながら自分の意見を述べさせる。 (児童間の相互評価) 	[豊かな人間性②④]	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで発表を行い、お互いに評価する。
振り返りカードを書く	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りカードの記入により、自分を振り返らせる。 ・次時の学習内容を知らせ 	[学ぶ力④]	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の自分の行動や活動を振り返り、カードに記入する。
次の時間の学習内容を伝える			

1年生

評価指標		つけたい力 ・育てたい心	がっこう すてきがいっぽい	かぞくと たのしく	あき すてきがいっぽい	ふゆ すてきがいっぽい	わくわく しんきゅう
学 ぶ 力	①周囲観察力	学校内の施設や人や動植物に関する心を示し、進んで学校のすてきを見つけようとしている。	自分の家族に目を向け、いつ身の回りの季節の変化に気づく。	身の回りの季節の変化に気づく。	身の回りの季節の変化に気づく。	入学してからの写真やカードを見て、成長に気づいたり振り返ろうとしたりする。	入学してからの写真やカードを見て、成長に気づいたり振り返ろうとしたりする。
	②計画力	学校内の施設や人や動植物に関する活動を考える。	家族のそれぞれの果たしている役割に気づき、紹介するこ	秋の活動でしたいことを考	冬の活動でしたいことを考	成長のあとと進級の喜びの表現の方を考える。	成長のあとと進級の喜びの表現の方を考える。
	③行動力	学校の施設や多くの人に進んでかかわっていく。	家族のそれぞれの果たしている役割に気づき、紹介するこ	樂しんで野菜の収穫をした	樂しんで冬の行事や活動をする。	入学してからの成長のあとを調べる。	入学してからの成長のあとを調べる。
	④自己評価力	体験したことやわかつたことや感想などを絵や言葉で表現する。	がんばりカードや家族の励ましにより、自分の生活を振り返る。	作品づくりや活動して秋の作品を色々な方法で表現する。	行事や遊び等を通して、冬のすてきを色々な方法で表現する。	道体験や聞き取り調査しながら、成長を振り返る。	道体験や聞き取り調査しながら、成長を振り返る。
	⑤実感力	学んだことをもとに楽しく学校生活を送る。	家のなかで自分に出来るることを調べたことや気がついたことなどをまとめて、みんなに伝える。	地域の人との行事や活動をして、冬のすてきを色々な方法で表現することで振り返る。	地域の人との行事や活動をして、冬のすてきを色々な方法で表現することで振り返る。	自分の成長と進級への期待をまとめて、みんなに伝める。	自分の成長と進級への期待をまとめて、みんなに伝める。
	⑥他人を思いやる心	友達といつしょになかよく活動する。	友達の発表を熱心に聞く。	友達といつしょになかよく活動する。	地域の人や友達と一緒に活動する。	支えてくれている多くの人に感謝の気持ちを持つ。	支えてくれている多くの人に感謝の気持ちを持つ。
量 か な 人 間 性	②互いを認め合う心	友達や人の思いを聞きながら、友達のがんばりを認め合う。	友達や人の思いを聞きながら、活動する。	友達や人の思いを聞く。	地域の人や友達の話をよく聞く。	友達の成長の様子がわかり、お互いの成長や進級を喜び合う。	友達の成長の様子がわかり、お互いの成長や進級を喜び合う。
	③自然や小動物とふれ合いや植物の栽培を通して生き物への親しみと大切にする心	自然や小動物とふれ合いや植物の栽培を通して生き物への親しみと大切にする。	友達の家族のあり方をわかるうとする。	友達や人の親しみと命を大切にする。	地域の人や友達の話をよく聞く。	成長の仕方には個人差があり、その成長や友達の良いところを見つける。	成長の仕方には個人差があり、その成長や友達の良いところを見つける。
	④美しいものや人自然に感動する心	自然や人情を尊重する心	自然や小動物への親しみと大切にする。	自然の中の活動を通して、季節の変化に关心を持つたり楽しんだりする。	遊びや活動を通して、季節の変化に关心を持つたり楽しんだりする。	季節の変化や暮らし方の興味を持つたり楽しんだりする。	季節の変化や暮らし方の興味を持つたり楽しんだりする。
	⑤ボランティア精神	進んで小動物や植物の世話をす	じぶんにも、家族のために何をかしてあげようという気持ちを持つ、実践しようとする。	お世話を通して、季節の変化に关心を持つたり楽しんだりする。	お世話になった和光会の人々に感謝の気持ちを持つ。	新1年生への思いやりの気持ちを持ち、入学の準備をしようとする。	新1年生への思いやりの気持ちを持ち、入学の準備をしようとする。
	⑥未来への夢や目標を抱き、自らその実現に努める態度	成就感や達成感を味わったり、動植物の成長を喜び、自信と意欲を持って生活する。	家族の一員として、お互いに支え合っていこうと、自分に出来ることを続けようとする。	鴨庄の良さに気づき、地域に愛着を持つ。	鴨庄の良さに気づき、地域に愛着を持つ。	成長を喜び、新たな自信と意欲を持つて進級する。	成長を喜び、新たな自信と意欲を持つて進級する。



評価規準表

つけたい力	そだてよう	面たんけん	たのしもう いきものクラブ1・2	歌みつけ	命を潔しく	大きくなつたよ
学ぶ力	①問題発見力 ・育てたい心	学校でどんな野菜が育てられる いろいろなものを見つける。 か考える。	町を探検し、鴨庄地区の中で いろいろなものを見つける。	地城の中の秋を見つ けることができる。	春や夏、秋と比べな がら探検や行事を通 じて体験する。	自分の成長に关心を 持ち、成長のあとを見つける。
	②計画力	野菜を育てる計画を立てる。	探検の計画を立てる。	山や川など自然の中での活動 を考える。	どんななどの行事の 計画を立てる。	活動的具体的な計 画を立てる。
	③行動力	どろんこ園を耕し、耕作の準備 安全や持ち物に気をつけて探 検することができる。	計画をたてて探検の準備をす る。	自分たちで工夫してあ きを見つけ、遊ぶこと ができる。	探検や行事の準備を 成るあとを今まで の学習を生かし調べ られる。	自分の成長のあとを今まで の学習を生かし調べ られる。
	④自己評価力	鴨庄の町のようすや人々のよ さを表現することができる。 がんばれたことなどが、絵や文 で書ける。	いきものクラブをくり返り自 分のことばで表現するこ とができる。	秋を自分なりの方法で 表現することができ る。	鴨庄の地域のよさを 表現できる。	成長のあとを今まで の学習を生かし調べ られる。
	⑤実践力	収穫まで育て続けることができる。	調べたことや気がついたこと をまとめ、伝え合う。	聞いている人に分かりやす く発表することができます。	調べたことや気がつい たことをまとめ伝えるこ とができる。	地域の人や行事・自 然に関わり楽しむこ とができる。
	⑥対人を思いや かる心	協力して作業や世話をすること ができる。	友だちの発表を、熱心に聞く せたり、協力して調べようと する。	友だちの良いところを 一緒に協力して活動しし たり、遊んだりするこ とができる。	いつしょに仲良く遊 んだり、活動するこ とができる。	多くの人たちの支 えに感謝の気持ちを持 つ。
量かなかな 人間性	②互いを認め合 い共に生きて いく態度	話し合いよりよい方法で育てる ことができる。	地域の人の話や友だちの発表 をしつかりと聞くことができ る。	地域の人や友だちの話をよく 聞き活動することができます。	友だちの良いところを 見つけることができ る。	地域の人の話や友だ ちの考え方を聞き活動 する。
	③其他の生命や 人権を尊重す できる心	命の大しさを尊重するこ とができる。	生き物の命や自然を大切にす ることができる。	友だちのがんばる姿を 認め合うことができ る。	友だちの命を 大切にする。	友だちの良いところ を見つけられる。
	④美しいものや 自然に感動す れる心	自然の恵みや恩恵に感謝し取模 したことを喜べる。	探検する中で鴨庄の自然や季 節の様子を感じ取ることがで きる。	自然や生き物にふれることで 自然の大切さを感じること ができる。	冬のむしや植物にふ れることにより冬ら しさを感じる。	環境の良さに気づ く。
	⑤ボランティア 精神	すんで植物の世話をできる。	進んで生き物の世話をす ることができる。	進んで自然のよさや生 き物を大切にしようと する。	進んで生き物の世話 したり、行事に参 加する。	小さな子への思いや の気持ちを持つ。
	⑥未来への夢や目 標を、自らその実現 に努める態度	野菜の成長を喜び、自信と意欲 を持って生活する。	鴨庄のよさに気づき地域に愛 情を持つ。	地域のよさを感じ、愛 着をもつことができる。	地域に愛着を持つこ とができる。	成長を持つこ とができる。

評価規準表

3年生

つけたい力 ・育てたい心	めざせ！遊びスター！	世界に一つの歌を創ろう
①問題発見力	自分にあつた方法で、遊びについて調べる。また、ルールを考へる。	五感（視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚）を使って、詞や曲のイメージを膨らませる。
②計画力	遊びのため、丁寧に準備・説明をする。また遊びの一につきを着実にまとめる。	見通しと目標を持って歌作りに取り組む。
③行動力	インタビューナどで地域の人と積極的に関わる。	自分の言葉や、歌唱・笛等で積極的に表現する。また表現を工夫する。
④自己評価力	一日一日の活動や、活動全体を振り返り、態度や表現で表現する。	活動全体を振り返り、自分達の歌をのびのびと表現する。
⑤実践力	遊びを調べたり、ルールを考えたりする時、色々な方法を試してみる。	全身で、明るく元気良く、歌を表現する。
①他人を思いや る心	遊ぶ人のことを思いやり、ルールを考える。	友達の発表を聞く。友達によくわかるように伝える。
②互いを認め合 い共に生きてい く心	友達と一緒にになって、ルールを考えたり、遊んだりする。	友達と一緒に協力しあって課題に取り組む。
③自他の生命や 人権を尊重す る心	友達をはじめ、遊びに参加する人のことを考えて意見等を発表する。	自分や友達の良いところを認め合い、言葉や歌で表現する。
④美しいものや 自然に感動す る心	友達と一緒に楽ししさを感じる。	みんなであわせて歌うことの楽しさを感じる。
⑤ボランティア 精神	遊ぶ人のために準備等を進める。	いろいろな人に歌を聞いてもらおうとする。
⑥未来への夢や目標を抱き、自らその実現に努める態度	昔からの伝承遊びや、自分が多くの人に紹介し、伝えたいこうとする。	自分の将来について考える。

評価規準表

4年生

つけたい力 ・育てたい心	鴨庄川のひみつをさぐろう	鴨庄川のひみつをさぐろう
①問題発見力	川探検を通して問題意識を持ち自ら課題を見つける。	川探検を通して問題意識を持ち自ら課題を見つける。
②計画力	課題に対して見通しを持つて計画を立てる。	課題に対して見通しを持つて計画を立てる。
③行動力	決めた課題にそつて意欲的に調べたり、まとめたことを人に伝えたりする。	決めた課題にそつて意欲的に調べたり、まとめたことを人に伝えたりする。
④自己評価力	常に活動を振り返り、次への活動の手がかりとする。	常に活動を振り返り、次への活動の手がかりとする。
⑤実践力	環境を守るために自分たちができることを実践していく。	環境を守るために自分たちができることを実践していく。
①他人を思いや る心	友だちの発表にしっかりと耳を傾ける。	友だちの発表にしっかりと耳を傾ける。
②互いを認め合 い共に生きてい く心	地域の人やゲストティーチャーの話をしっかりと聞く。	友だちの活動の良さを認めめる。
③自他の生命や 人権を尊重す る心	かかわらず、自然の生き物を大切にし、守り育てようとする。	かかわらず、自然の生き物を大切にし、守り育てようとする。
④美しいものや 自然に感動す る心	自然の生き物を大切にし、守り育てようとする。	自然の生き物を大切にし、守り育てようとする。
⑤ボランティア 精神	水辺の生き物や自然の営みに心を動かされる。	水辺の生き物や自然の営みに心を動かされる。
⑥未来への夢や目標を抱き、自らその実現に努める態度	川を美しくしようとする気持ちを持つ。	いつまでも美しい鴨庄川であるために自分たちにできることを考え実行する。

6年生

評価規準表

つけたい力 ・育てたい心		野菜を作ろう 何かいいこと ・育てたい心
学 ぶ 力	①問題発見力	先輩から受け継いだ鳴庄小学校太鼓の曲を身に付ける。
	②計画力	練習の方法を考えたり演舞の仕方を工夫したりする。
	③行動力	自ら進んで、練習の方法を工夫したり演舞の仕方を身につけて実践する。
	④自己評価力	練習を積んでいく中で、どのように上達したかを自分で知る。
	⑤実践力	演奏会等で練習の成果(奏法やみんなの意気を合わせる)を出す。
	⑥他人を思ひや る心	他人を思ひや る心
量 か な 人 間 性	①他人を思ひや る心	演舞の仕方をお互いに確認したり教え合ったりすることができる。
	②互いを認め合 い共に生きて いく態度	お互いの班の演舞の仕方の良いところや工夫しているところを認め合う。
	③自他の生命や 人権を尊重す る心	お互いに演舞を聴き合い、良いところや頑張りを交流する。
	④美しいものや 自然に感動す る心	美しいものや自然に感動する心
	⑤ボランティア 精神	演奏は校内だけにとどまらず、要請があれば校内外を問わず行う。
	⑥未来への夢や目標を 実現する態度	みんなの力や心を一つに合わせ、自らその実現に努める。

5・6年生

評価規準表

つけたい力 ・育てたい心		音を響かせ心を一つに ・育てたい心
学 ぶ 力	①問題発見力	先輩から受け継いだ鳴庄小学校太鼓の曲を身に付ける。
	②計画力	練習の方法を考えたり演舞の仕方を工夫したりする。
	③行動力	自ら進んで、練習の方法を工夫したり演舞の仕方を身につけて実践する。
	④自己評価力	練習を積んでいく中で、どのように上達したかを自分で知る。
	⑤実践力	演奏会等で練習の成果(奏法やみんなの意気を合わせる)を出す。
	⑥他人を思ひや る心	他人を思ひや る心
量 か な 人 間 性	①他人を思ひや る心	演舞の仕方をお互いに確認したり教え合ったりすることができる。
	②互いを認め合 い共に生きて いく態度	お互いの班の演舞の仕方の良いところや工夫しているところを認め合う。
	③自他の生命や 人権を尊重す る心	お互いに演舞を聴き合い、良いところや頑張りを交流する。
	④美しいものや 自然に感動す る心	美しいものや自然に感動する心
	⑤ボランティア 精神	演奏は校内だけにとどまらず、要請があれば校内外を問わず行う。
	⑥未来への夢や目標を 実現する態度	みんなの力や心を一つに合わせ、自らその実現に努める。

5年生

評価規準表

つけたい力 ・育てたい心		伝えよう！わたしたちの思いと 願い
学 ぶ 力	①問題発見力	自分に足りない力は何なのかを考え、その力をつけるために、どんな活動をするか考える。
	②計画力	どのような活動をしたいのか、どのようなことを調べていくのか、計画を立てる。
	③行動力	受け入れ先に行つて、意欲的に活動したり、積極的に人とふれあったり、様々な方法で調べたりする。
	④自己評価力	自分の活動を振り返り、自分にどんな力がついたのか評価したり、自分らしい方法でまとめてみる。
	⑤実践力	鳴庄地区をよりよくするための方法を考え、実践する。
	⑥他人を思ひや る心	感謝の気持ちを込めて、受け入れ先の人と接する。友だちと助けあって活動する。
量 か な 人 間 性	②互いを認め合 い共に生きて いく態度	友だちのよいところを認め、自分の活動の中に取り入れていく。
	③自他の生命や 人権を尊重す る心	自他の生命や人権を尊重する心
	④美しいものや 自然に感動す る心	大切に扱おうとする心を持つ。
	⑤ボランティア 精神	鳴庄の自然や、受け入れ先で出会ったものの素晴らしさに気づき、味わう。
	⑥未来への夢や目標を 実現する態度	鳴庄地区をよりよくするための方法を考え、活動する。
	⑦未実現の夢や目標を 実現する態度	鳴庄地区をよりよくするための方法を考え、自分なりに力を尽くそうとする。

年間学習計画

1 年生

月	生 活	国 語	音 工	図 音 楽	体 育	算 数	道 徒	特活
4	がつこう すきがいっぽい がつこう げんきに そだて 小動物 ひまわり あひるのあくび ミニヨーン ミニマト さつまいも てがみ どうぶつのはな おおきなかぶ わたしのぬしらせ	みんなのせかい ひらがな あいうえおのうた おめでしきたいな わにがわになる あひるのあくび ミニヨーン ミニマト さつまいも てがみ どうぶつのはな おおきなかぶ わたしのぬしらせ	じぶんのかお およげこいのほり くしきであそぼう くらしきを描く	みんなかよし うた リズム 身體表現 モニカ	ならびっこ 忍者になろう ゲームをしよう	かずとすうじ		
5					固定遊具 マット遊び 平均台	ボール リレー かけっこ	みんなときもち よくといよう	年間実施 時間 34時 間実施 日常的 的な指導 内容は適時 実施して いる
6	かぞくど しく たの かくど 12月	おめでしきたいな わにがわになる あひるのあくび ミニヨーン ミニマト さつまいも てがみ どうぶつのはな おおきなかぶ わたしのぬしらせ	おんがくにあわせて うた リズム 身體表現 モニカ	おんがくにあわせて うた リズム 身體表現 モニカ	マット遊び 平均台	ならばかゅ いくとくつ ふたりへつたり	たしざん	
7					水泳	ひきざん		
8								
9								
10	あきす いっぽい 18h	かんじのはなし だいじ せうぎとせうき	くらしきを描く くらしきであそぼう	いい音がして うた リズム 身體表現 モニカ	みんなで運動会	いろいろなかたち 20までのかず		
11	あきみつけ つくってあそぼう いっぽい もうぐくすみ むかしあそびの チヤンピオン になろう	学校のことをおげましょう いろいろなかね ことばあつめをしよう (版画)	ようすを思いかべて うた リズム 身體表現 音楽劇	忍者になろう マット遊び 平均台	ゲーム しよう	ながさくらべ 3つのかずの けいさん		
12	あゆ いっぽい 25h	ゆきの日のやうびんやさん かんじあつめをしよう じやんけん			マット遊び 平均台	だしざん ひきざん	たすのかな ひきざん ひきざん	
1								
2	わくわくしんきゅ おもいでを あつめよう							
3	1年生を むかえよう	「おはなしの木」を つくろう						

内は、単元名と時間数を示す。

年間学習計画

2年生

月	生 活	国 語	工	音	楽	体 音	算 数	道 德	特活
4	町をたんげんしょう 6h そだてよう 11h	日本がく樹はきと まど 自分のかお 静物画クレパス	身体表現の楽しさを味わう 準備運動 集団回り	歌ふ樂しさを味わおう 歌ふ樂しさを味わおう	2年生になつて たし算とひき算	2年生になつて 心のノートをついて むねをはつていこう	心のノートをつけて むねをはつていこう		
5	町をたんげんしょう やさしいじもつ いき ものクラブ 1・2 いきものはかせになろう	歌えてあげたからもの かたねかで書こう 上うすや気持ちを 手紙をくださる じめいじょに気をつけて おもしろかつた本を教えて あげよう	人物「はみがき」	マットで遊ぼう 楽器で旋律や伴奏を演奏しよう	長さらべ ひつ算(1) 100までの数 水に慣れよう(水泳)	きくのなえ チロよかつたね いのちにかれよう ぞいた	きくのなえ チロよかつたね いのちにかれよう ぞいた		
6	いきもの のくわく 30h	ザリガニつり むし(生態物)作り							
7									
8									
9	げんきだつたよ 秋みつけ 2.6h やさしいじもつ 2.6h 町はかわったかな 秋のたねまきだ 冬をたのしく 2.0h もうすぐ冬休み	へぶつがしたことに 人気をつけて おもちゃ作り	ひまわり	曲のイメージに合つた音 の出し方を工夫しよう 表現パトンを使って	かたちづくり 計算のじゅんじょ	かたちづくり 心のノートとこころをむす 心のこころ			
10									
11									
12									
1	冬のおまつり とんど	びかし匂のあじぞう かさこじぞう	鈴をつくろう(焼き物)	お互いの音を聞きながら アソビ	九九のひょう	九九のひょう			
2	冬の町にでかけよう 町はかせになろう 大きくなつたよ 自分はつけん ありがとうかぞく	せかいいの子どものかくしに ついて話し合おう タイの小学生マナのくわし 春の広場をつくろう	歌う樂しさを味わおう 歌ふ樂しさを味わおう	ボール運動	100cmをこえる長 さ1000までの数 九九をつかって 算数とくらし	心のノートもちよくいよ う			
3									

内は、単元名と時間数を示す。

年間学習計画

月	A学習	B学習	国語	社会	算数	理科	図工	音楽	体育	道徳	特活
4			よのすや気持ちが表れるようにせいせんのラッパ	わたしたちの市のようす	九九の表とかけ算	生きもの①たねをまこう	色作り(水彩絵の具)	生きいいな音でやわらかい声で歌おう	リレー		
5			知つてもらおう、自分のこと	・校区たんけんよう	わり算かさじらべ	生きもの②	ぼく・わたしゃ	・ドレミになれ	壁紙運動(1)	よせて	
6	ひみつ発見!	めさせ!遊びマスター	・楽しい遊びがいっぱい	・どちらで遊ぶよ	算算	たし算とひき算の(1)大きな数	チョウをモモだしてよう	・リコードーと	・マット	学習クラブ	
7	り	り	・自分がどうぞいよいよ	・自然のかくし絵	計算	生きもの③	生きもの④	なかよしならう	・鐵棒		
8	り	り	・自分がたがで聞べり	短いことばで本をしよう	計算	植物のつくりとそだち	植物のつくり	・ひら	・サーキット		
9			しおうかしいしよう	「お気に入りの場所」	生きもの⑤	生きもの④	こか虫のつく	いい音をえらん			
10			世界に一つの歌を創ろう	24h	生きもの⑥	生きもの⑤	りと育ら	で季節の歌	・マット	土のふえ	
11			・学級の歌を創ろう	・祭り事典を作ろう	たし算とひき算	生きもの⑥	生きもの⑤	音のそくちよ	・とび箱		
12			・自分の歌を創ろう	・つな引きのお祭り	かけ算の筆算(1)	生きもの⑥	生きもの⑤	美しい歌姫を	・サーキット		
1			漢字もの知りかるた	を作つて遊ぼう	表とグラフ	あたかさと太陽の光	土粘土を使つて	みんなで会わせて	・マラソン	ボール運動	
2					筆算のじゅんじょ(2)	たこ作り		・きれいな響きで合奏しよう			
3								いろいろな楽器を組み合わせてみよう			

内は、単元名と時間数を示す。

年間学習計画

月	A学習	B学習	国語	社会	理科	算数	音楽	体育	道徳	特活
4			様子や気のように わかるよ。	健康なくらしをさ かえる	生き物① 春の自然	よく見て描く	ふしの感じを生 かして	リレー	町のたから →子ども自然園	
5	めさせ！物知 り名人 40 h		生きている自然・鴨川 のひみつをさぐろう。 6.5 h	知らないあんなこと ことこんなこと	電気のはたらき	材料を生かして 描く	いい音えらんで	とび箱	柵賺川をさぐる 年間時間実施	→
6	・はてなカード を貯金しよう。 ・選選を決めよう。 ・名入をめざし て活動しよう。		川と遊ぼう。 ・調べたレースごとに調べよう。 ・本のしょうがい文 を書こう	命どくらしをさ かえる水	生き物② 夏の自然	水泳	台地に水を引 く			
7			関係を考えて だんじ落とだん落め	地いきのはってん につくした人	折れ線グラフ	切りって、つんて (粘土)				
8										
9			教え合おう 「生活のくふう」	安全なくらしを守 る	面積	空気や水のせい し	様子を思いうか べて	運動会に向け て	運動会に行動 リレー表現	
10	名人発表会をし よう。		・パソコンを使って活動のま とめをしよう。	ローマ字	・なくそうちわい 火事	空② 月を見よ う	人物を描く	みんなで合わせ て	マラソン	ほくの三年と うげ
11			・活動を振り返ろう にできるこどもを考えよう。	場面と場面の関係 に気をつけて	・事故に気をつけ よう	秋の自然 温度① もさかさ	自然の材料を 使って		マット運動	
12			・振り返り自分たち にできるこどもを考えよう。	「環境を守るくふ う」をしよう	わり算	冬の星 生き物④ 冬の自然			ハンドボール	
1			・活動を振り返ろう にできるこどもを考えよう。	タイズももの名 前	もとの数はいくつ あるか	角の大きさ				
2					愛の心を	わたしたちのすん かた	なわ跳び			
3					わでいる具 ・地図に見しもう。 のようす	温度② もさかさ	わになれ歌声	ミニサッカー		
					くらしの中の世界 について話し合お う	わたしたちの東 の自然や産業と 人々のくらし	ドリームボック ス	とび箱		
					一年間の思い出を しようかいしよう	人や物でつなが るわたしたちの 県	生き物の1年間			

内は、単元名と時間数を示す。

年間学習計画		5年生										
月	A学習	B学習	国語	社会	算数	理科	家庭	工芸	音楽	体育	道徳	特活
4	めざせ！ めざせ！ ○○の エキスパート	作品の良さが伝 わるよう に 音を響 かせ心 か一つ を に 伝え合う わたしの意見	わたしたちの國 土と人々のくら し	小数と整数	植物の発芽と生 長	家庭科の学習よ う	よく見て描 こう	音を重ねて 音	音を重ねて 音	陸上 ・リレー ・短距離走 ・幅とび ・ボール投げ ・マット運動 ・跳び箱	道徳	
5	37 h	伝え合う わたしの意見	文章の仕組みを 考えながら 読書感想文を書 こう	わたしたちの食 生活と食料生産	垂直と平行	天気と気温	動物のたんじよう う	見ぬよう う	見ぬよう う	・短距離走 ・幅とび ・ボール投げ ・マット運動 ・跳び箱	特活	
6	35 h	伝え合う わたしの意見	文章の仕組みを 考えながら 読書感想文を書 こう	わたしたちの食 生活と食料生産	小数のかけ算と わり算(1)	花から美へ	わたしたちの食 生活	わたらせ画面	わたらせ画面	・短距離走 ・幅とび ・ボール投げ ・マット運動 ・跳び箱	実験	
7	38 h	伝え合う わたしの意見	文章の仕組みを 考えながら 読書感想文を書 こう	わたしたちの食 生活と食料生産	四角形	花から美へ	わたしたちのカレ ンダ	わたらせ画面	わたらせ画面	・短距離走 ・幅とび ・ボール投げ ・マット運動 ・跳び箱	時間	
8	35 h	伝え合う わたしの意見	文章の仕組みを 考えながら 読書感想文を書 こう	わたしたちの食 生活と食料生産	計算の見積もり	でかぶんとてこ り	見つめよう う	きれいなひびき で	運動会に向けて	・短距離走 ・幅とび ・ボール投げ ・マット運動 ・跳び箱	時間	
9	35 h	ニュースを伝え 合おう	人物の動き を想像して	工業生産の発達 とわたしたちの くらし	小数のかけ算と わり算(2)	わたらしたちの象 台	わたらしたちの衣 生活	見つめよう う	運動会に向けて	・短距離走 ・幅とび ・ボール投げ ・マット運動 ・跳び箱	時間	
10	35 h	・中間交流会 ・まとめ	いろいろな方法 で調べて伝えよ う	数字ならべ 面積と計算 同じものに目を つけて 分數	流れれる水のはた らき	おもりが動くと き	わたらしたちのく らしをささえる 情報	見つめよう う	運動会に向けて	・短距離走 ・幅とび ・ボール投げ ・マット運動 ・跳び箱	時間	
11	35 h	「季節のことば」 ブックを作ろう	「季節のことば」 ブックを作ろう	折り紙そび	割合	ものとけ方	見直そり方	版画	音楽の特 ちょう	・短距離走 ・幅とび ・ボール投げ ・マット運動 ・跳び箱	時間	
12	35 h	人間の生き方を 身近な生活につ いて討論しよう	人間の生き方を 身近な生活につ いて討論しよう	国土の環境を守 る	円	便利なものを 作ってみよう	心を動かされ たう	心を動かされ たう	心と健康	・短距離走 ・幅とび ・ボール投げ ・マット運動 ・跳び箱	時間	
1	35 h	いろいろな表現 の仕方を生かそ う	いろいろな表現 の仕方を生かそ う	いろいろな表現 の仕方を生かそ う	算数と生活 もうすぐ6年生	命を見つめて	わたしのキヤ ラクター	はばたけ歌、声	わたしを伝え る	・短距離走 ・幅とび ・ボール投げ ・マット運動 ・跳び箱	時間	

内は、単元名と時間数を示す。

6 年生 年間学習計画

月	A学習	B学習	国語	社会	理科	家庭	家庭科の学習	音楽	図工	体育	道徳	特活
4			あの坂をのぼれ	日本のあゆみ	1米作りのはじまりと国の統一	ものが燃えるとき	家庭科の学習を深めよう	曲のまでをじて	割り箸ベンツを使つて	陸上・リレー・短距離走・幅跳び	心のノート	自分らしく
5	・わたくしは○○博士を40h目指してスタート	音を響かせ心を一つに	しょうかいしよ づくひきかれた人物	2貴族の政治と宇宙からツルを追う	3武士による政争はじまりとその利用	ヒトや動物の体	みんなに伝えよう	水泳	ボール投げマッチョ	・軽い筋肉	年間時間実施	日常的な指導
6	・○○博士を35h	野菜を育てよう	あば	35h	4武士による天下の統一	計算の見積もり	みんなでつくろう(陶板)	病気の予防・筋肉の強さ	・筋肉もとになつて危かる筋肉の筋	導入内容は適時実施している	はんぱない	はんぱない
7	・○○博士を35h	夏野菜の収穫	比例	江戸幕府の歴史と人々のくらし	6明治維新から世界のなかの日本へ	水よう液の性質	心臓の制作	運動会に向けておとちゃんに負けるな	・ソフトボール	人の世に熱ありあれ	百日がせぎ(ほほえみ)	共に生きる社会
8	・冬野菜の収穫	ニュース番組を作ろう	変わり方を調べて	海のいのち	715年にわたる戦争と新しい日本のあゆみ	大地のようす(1)大陸のつくり	きれいなひびきで	マラソン	・生活のがんばり	おとどく	やんぱな	はんぱない
9	・冬野菜の育てよう	「口水 SST」を作らう	体積のかけ算	・まとめ	8新しい日本のあゆみ	大地のようす(2)大陸の変化	・冬野菜の収穫	・運動会に向けておとちゃんに負けるな	・病気の予防	・生活のがんばり	はんぱない	はんぱない
10	・中間交流会	「口水 SST」の作り方	分数のわり算	・まとめ	9「どうなる」こと	自然災害を調べる	・冬野菜の収穫	・冬野菜の育てよう	・病気の予防	・生活のがんばり	はんぱない	はんぱない
11			割合を使って		「どうなる」こと	自然災害を調べる	・冬野菜の収穫	・冬野菜の育てよう	・病気の予防	・生活のがんばり	はんぱない	はんぱない
12			伝えるよ		10「どうなる」こと	電池と電磁石	板を生かして音楽の特長を感じて	・音楽の特長	・音楽の特長	・音楽の特長	はんぱない	はんぱない
1	・まとめ	・収穫祭をしよう(全校生ども)	わたくしたちのくらしと政治	6年のまとめ	11「未来」についての討論会	電池と電磁石	伝えるよ	・音楽の特長	・音楽の特長	・音楽の特長	はんぱない	はんぱない
2			比とその利用	自然かんきょう(2)	12世紀の本とわたしたち	電池と電磁石	伝えるよ	・音楽の特長	・音楽の特長	・音楽の特長	はんぱない	はんぱない
3			算数と生活	自然かんきょう(2)	13世紀を確かめよう	電池と電磁石	伝えるよ	・音楽の特長	・音楽の特長	・音楽の特長	はんぱない	はんぱない

内は、単元名と時間数を示す。

各学年の単元と領域の関連表

平成15年度 学習時間割表

A週(25週)〈4月(3・4)、5月(2)、7月(2)、9月(1・2・3)、10月(2・3・4・5)、
11月(2・3・4)、12月(1・2)、1月(3・4・5)、2月(1・2・3・4)、3月(1・2)〉

	月				火				水				木				金							
1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
1年	国	算	体	国	学	国	音	道	生	國	圖	國	體	音	國	國	卜	國	算	生	生	國		
2年	国	国	体	音	生	道	国	国	国	算	体	国	算	生	生	国	国	社	国	算	道	道	學	
3年	国	国	国	社	体	国	書	音	算	理	算	國	國	國	國	國	社	國	國	理	圖	圖	算	
4年	国	国	社	理	音	国	算	体	理	道	道	國	算	體	音	國	國	社	國	國	國	國	國	
5年	国	国	理	國	圖	國	圖	道	體	音	社	國	理	算	國	國	家	國	國	國	國	國	國	
6年	国	国	算	理	道	社	社	国	理	音	体	家	算	學	家	家	社	國	國	國	國	國	國	

(ク委)

	月				火				水				木				金							
1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
1年	国	算	体	国	学	国	音	道	生	國	圖	國	體	音	國	國	卜	國	算	生	生	國		
2年	国	国	算	音	生	道	国	国	国	算	体	国	算	生	生	国	国	社	国	算	み	理	學	
3年	国	国	道	書	體	み	音	國	國	國	國	國	國	國	國	國	社	國	國	國	國	國	國	
4年	国	国	理	圖	算	國	國	道	體	理	國	國	國	國	國	國	社	國	國	國	國	國	國	
5年	国	国	道	理	圖	國	國	體	音	社	國	國	國	國	國	國	家	國	國	國	國	國	國	
6年	国	国	道	理	圖	國	國	體	音	社	國	國	國	國	國	國	社	國	國	國	國	國	國	

B週(10週)〈5月(3・4・5)、6月(1・2・3・4)、7月(1)、10月(1)、11月(5)〉

(ク委)

平成15年度 A週・B週年間配当表

【1学期】

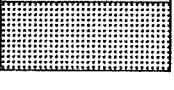
	日	月	火	水	木	金	土
4 月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
	1	2	3	4	5	6	7
5 月	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	1	2	3	4	5
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
6 月	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31	1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
7 月	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31	1	2	3
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31	1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
8 月							

【2学期】

	日	月	火	水	木	金	土
9 月	31	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31	1	2	3
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	1
	2	3	4	5	6	7	8
10 月	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	29	30	31				
11 月	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31	1	2	3
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
12 月	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31	1	2	3

【3学期】

	日	月	火	水	木	金	土
1 月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
2 月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
3 月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31	1	2	3

A週 → 
 B週 → 
 白抜き → 長期休業日、休日

平成15年度

週 時 程 表

時 刻	校時	月	火	水	木	金
8 : 15						
8 : 25	10分	全校朝会	朝の会/学級指導	朝の会/学級指導	(朗読朝会)	朝の会/学級指導
8 : 40	15分	(児童朝会)	朝の学習	朝の学習	(音楽朝会)	朝の学習
	1 45分					
9 : 25						
9 : 30						
	2 45分					
10 : 15	業間 20分		業間休み			
10 : 35						
11 : 20						
11 : 30						
	4 45分					
12 : 15	給食/昼休み 65分		給食指導 昼間休み			
13 : 20	清掃 20分		清掃指導			
13 : 40						
13 : 45						
	5 45分					
14 : 30						
14 : 35						
	6 45分					
15 : 20						
16 : 00	児童 下校	15:00	16:00	16:00	16:00	16:00

※耐寒運動（火・水・金の8:15から10分間）

※ノーチャイム（1・2校時、3・4校時、5・6校時の間）

※終わりの会（学級で適時実施）

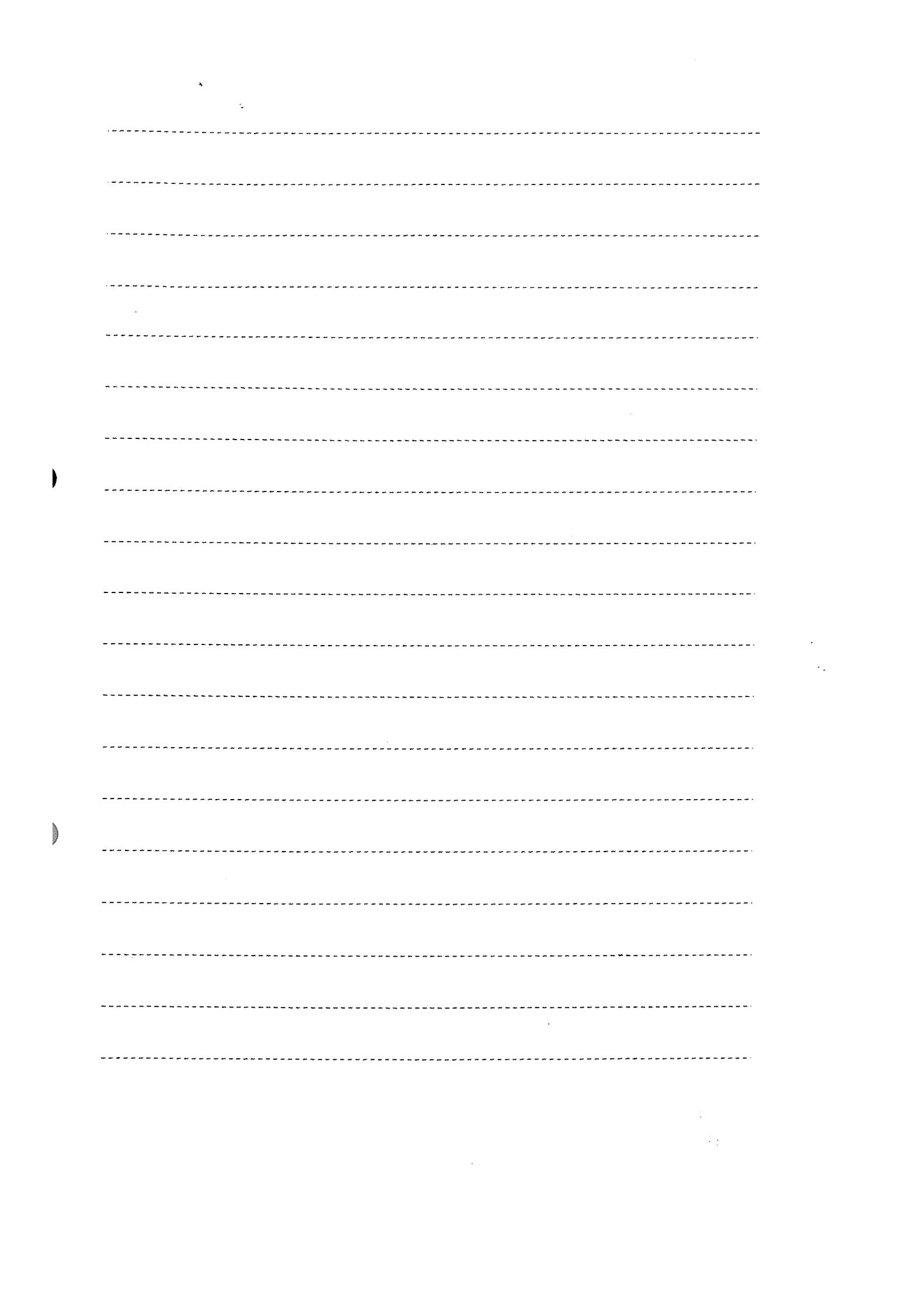
講 演

『実りある学びを支援する教師と地域』

—— 小さな学校の大きな挑戦 ——

講師 大阪市立大学大学院文学研究科

助教授 添田 晴雄 先生



研究同人（平成15年度職員）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ・校長 中山 謙逸 | ・教諭 片山 史奈（5年担任） |
| ・教頭 松井 久信 | ・教諭 山根 博之（6年担任） |
| ・教諭 藤田 和子（専科） | ・養護教諭 小野木昭子 |
| ・教諭 萩野いずみ（1年担任） | ・主査 近藤ひとみ |
| ・教諭 平田 恭輔（2年担任） | ・校務員 田中 陽子 |
| ・教諭 蘆田 圭（3年担任） | ・教諭 吉良 幸弘（兵教大院） |
| ・教諭 高見 逸子（4年担任） | |

※特別研究同人 添田 晴雄（大阪市立大学大学院文学研究科助教授）

安田 和仁（氷上郡教育委員会学校教育課係長兼指導主事）

